

様式 2

教 科	種 目	発 行 者
理 科	理 科	教 出

調 査 項 目	意 見
1 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単元のはじめに、章ごとに既習内容との関連を示したり、「思い出そう」で、既習内容を想起させたりすることで、指導内容の関連や系統性に配慮されている。 ・ 観察、実験からわかることを箇条書きで示していることや観察、実験の方法を大きく分かりやすい図や写真を用いて示すことで、知識・技能の確実な定着に配慮している。そして、「調べよう」「考えよう」「私のレポート」でその活用場を設け、思考力、判断力、表現力の育成に配慮されている。 ・ 導入で身近な現象を紹介し、課題化して、観察、実験をもとにした問題解決的な学習を確実に位置付けることができるよう、よく配慮されている。また、「理科室での決まりや応急処置」について1年時の導入で掲載するとともに、2、3年生では巻末資料として掲載しており、安全について配慮されている。 ・ 「ハローサイエンス」を設け、日常生活との関連について詳しく説明しており、発展的な内容に配慮されている。
2 主体的な態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 科学の話題を紹介するコラム「ハローサイエンス」を随所に設け、科学と日常生活と関連させて考えたり、科学を学ぶ意義や有用性を実感したりできるよう配慮されている。 ・ 1年巻頭で「理科の学習の進め方」を位置付けるなど、理科の学び方を丁寧に扱ったり、「結果」と「考察」を分けて記載したりすることで主体的な追究の過程を明確にし、理科の学び方が身に付くよう配慮されている。 ・ 単元末に単元の学習内容のまとめ、章末や単元末に問題が位置付けられており、家庭学習に役立つよう配慮されている。
3 「地域社会人」の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒が地域で起きた災害について調べたり、防災について考えたりすることで地域の一員としての自らの役割を考えることができるよう配慮されている。
4 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図版や写真が大きく、鮮明であり、生徒が観察、実験の手順や実験後の変化の様子を理解しやすいよう配慮されている。 ・ 巻末資料として基本操作、有効数字など、日頃、授業の中で参照したい内容が集められており、使用上の便宜がよく考慮されている。
5 総 評	<ul style="list-style-type: none"> ・ 結果、考察を分けて明示するなど、探究活動の過程を丁寧に取り上げ、観察、実験を通して科学的な思考力、判断力、表現力を身に付けることができるよう配慮されている。 ・ 要点チェックや基礎・基本問題、活用・応用問題など問題量が豊富で、学習した内容を確実に習得し、基礎的・基本的な知識・技能が確実に身に付くよう配慮されている。